

令和7年度

公立高校をめざすあなたへⅡ

静岡県教育委員会

「公立高校をめざすあなたへⅡ」は、令和7年度静岡県公立高等学校入学者選抜について、中学3年生や保護者の皆さんに、できる限り詳しい情報を提供するために作成したものです。

6月に発行した「公立高校をめざすあなたへⅠ」と併せて利用することで、入学者選抜の全体像がつかめます。

中学生の皆さんが志望校を決定する際の参考としてください。

目 次

I	令和7年度静岡県公立高等学校入学者選抜の流れ	
1	一般選抜日程	p 1
2	再募集日程	p 1
3	選抜Q & A	p 2
	附属資料（1～6）	p 5
II	合格通知書等の配布方法	p 12
III	学校裁量枠において重視する観点及び選抜方法の概要等	
1	一覧表の見方	p 13
2	一覧表	p 15
IV	特別選抜（全日制の課程）	p 43
V	入学者選抜に係る情報の提供及び開示	p 44
VI	県立高等学校の授業料等及び修学支援制度	
1	授業料・入学料・入学検定料、1人1台端末について	p 45
2	修学支援制度	p 45
VII	学校紹介	p 48
1	全日制	p 49
2	定時制・通信制	p 80

I 令和7年度静岡県公立高等学校入学者選抜の流れ

I 一般選抜日程（特別選抜も同様の日程で実施します。）

◎願書受付 2/18(火)～2/20(木) 正午まで	<ul style="list-style-type: none"> ・1学校の1学科(科)に志願できます(2つ以上の科を一括して募集するくくり募集を行っている場合は、くくられている科を1科と見なします。)。ただし、2つ以上の学科(科)がある学校においては、志望順位を付けて学科(科)を併願することができます。併願できる学科(科)数については、5ページ(付属資料1)を参照してください。 ・県内のどの県立高校にも志願できます(市立高校については、当該市の定めがあるので、中学校の先生に相談してください。)
◎志願変更受付 2/26(水)及び 2/27(木)正午まで	<ul style="list-style-type: none"> ・志願した学校、課程、学科(科)及び併願した学科(科)の志望順位を1回に限り変更できます。 ・一般選抜と特別選抜との間の志願変更及び希望者を対象とする学校裁量枠の段階の志願変更もできます。
◎学力検査・面接など 3/5(水)、3/6(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・学力検査は、全日制の課程及び単位制による定時制の課程(午前及び午後の学習時間帯の志願者)では5教科で、学年制による定時制の課程及び単位制による定時制の課程(夜間の学習時間帯の志願者)では作文又は学校が指定した教科(全日制と共通の問題)で行います。 ・実技検査、作文などの学校独自選抜資料を実施する学校・学科(科)もあります。 ・特色ある面接を実施する学校・学科(科)もあります。
◎追検査 3/11(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・学力検査、面接などを、病気等やむを得ない理由で受検できなかった場合に、3/6(木)午後3時までに決められた手続をすることにより、追検査を受検することができます。
◎合格者発表 3/14(金)正午以降	<ul style="list-style-type: none"> ・受検した高校の合格者番号をホームページに掲載します。 ・合格通知書等は、合格者が直接高等学校に受取りに行きます。

2 再募集日程

◎再募集実施校・ 募集定員発表 3/14(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・一般選抜及び特別選抜の結果、合格者数が募集定員に満たなかった学校・学科(科)で再募集を行います。 ・3/14(金)午後4時以降に、再募集実施校・学科(科)及び募集定員を発表します。
◎願書受付 3/18(火)、3/19(水) 午後2時まで	<ul style="list-style-type: none"> ・一般選抜、特別選抜のいずれかに合格した者は、志願することができません。 ・県内全域の再募集実施校に対し、1学校の1学科(科)に限り志願できます。ただし、2つ以上の学科(科)で再募集を実施する学校においては、志望順位を付けて学科(科)を併願することができます。併願できる学科(科)数については、5ページ(付属資料1)を参照してください。
◎面接、作文など 3/21(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・全日制の課程、定時制の課程ともに、面接に加えて、作文又は小論文のどちらかを行います。 ・学校・学科ごとの実施内容については、9～10ページ(付属資料4、5)を参照してください。
◎合格者発表 3/25(火)正午以降	<ul style="list-style-type: none"> ・各実施校において、合格者の受検番号を掲示します。 ・合格通知書等は、合格者が直接高等学校に受取りに行きます。

3 選抜 Q & A

Q 1 一般選抜では、どのようにして選抜が行われるのですか？

A 1回の選抜の中に、県共通の方法による共通枠と、各学校が独自に定める学校裁量枠という2つの選抜枠を設けて実施します。最初に学校裁量枠の選抜を行い、続いて共通枠の選抜を行い、合格者を決定します。

学校裁量枠の選抜は、設定校が独自の基準で選抜を行い、選抜資料として、調査書、学力検査及び面接に加え、必要に応じて実技検査等の学校独自選抜資料を用います。学校独自選抜資料は、全受検者に用いることも、希望者を対象に用いることもあります。選抜において重視する観点、審査項目、学校裁量枠の選抜割合、選抜方法の概要及び選抜資料等は、13ページ以降に示してあります。

また、共通枠の選抜手順は、「公立高校をめざすあなたへⅠ」に示してあります。

Q 2 複数の学科（科）を設置している高校では、併願することはできますか？

A 共通枠においては、同一校同一課程内の学科（科）であれば原則として併願することができます。併願できる学科（科）の数は学校ごとに定められています。また、各学校における第2志望以下の学科（科）の選抜方法は学校により異なります。学校裁量枠においても、併願できる学校があります。詳しくは、5ページ（付属資料Ⅰ）に一覧表にして示してあります。

Q 3 くくり募集とは、どのような募集方法ですか？

A 以下の5校でくくり募集が行われます。

【田方農業高校、沼津工業高校、吉原工業高校、静岡農業高校、島田工業高校】

くくり募集とは、複数の科の募集定員を合計してまとめて募集する方法です。したがって、入学時にどの科に属するかは決まっていません（入学後にどの科に属するか決まります）。静岡農業高校の募集の様子を下図に示しました。生物生産と生産流通、食品科学と生活科学については、それぞれ2科ずつをまとめて募集しますが、環境科学については科での募集となっています（各科の定員で募集します。）。

科	募集
生物生産 生産流通	2科の合計定員でまとめて募集し、入学後に各科に分かれる。
環境科学	科で募集。
食品科学 生活科学	2科の合計定員でまとめて募集し、入学後に各科に分かれる。

Q 4 学校裁量枠と共通枠は別々に志願するのですか？ また、学校裁量枠の志願状況はわかるのですか？

A 別々ではなく、1校1学科（科）に志願することになります。希望者を対象とする学校裁量枠については、希望する選抜段階を入学願書に記入する必要があります。全員を対象とした学校裁量枠については、一般選抜に志願することで、自動的に選抜対象となります。また、希望者を対象とする学校裁量枠の志願状況については、志願締切時に公表します。

Q5 希望者を対象とする学校裁量枠と全員を対象とする学校裁量枠の手順の違いを教えてください。

A 募集定員 280 人の場合で考えてみます。希望者を対象とする学校裁量枠が 10%の場合、学校裁量枠希望者から 28 人を合格者とし、共通枠では残りの全ての受検者から 252 人を合格者とします。全員を対象とする学校裁量枠が 30%の場合、全ての受検者から 84 人を合格者とし、共通枠では残りの全ての受検者から 196 人を合格者とします。

Q6 学校裁量枠の選抜割合の「程度」とはどれくらいですか？

A 選抜割合の「程度」の範囲は若干名です。なお、学校ごとの選抜割合については、15 ページ以降の一覧表に示してあります。

Q7 学校裁量枠の「中学校における学習」を希望するかどうか迷っています。

A 「中学校における学習」においては、調査書の学習の記録に主眼を置いた選抜が実施され、誰でも希望できます。中学校での学習成果を評価されたいと思う人は積極的に希望してください。なお、「文化的・体育的活動」「特別活動等」「学科への適性」「探究活動」「その他」を第 1 志望とした場合、「中学校における学習」を第 2 志望として希望することもできます。

Q8 学校独自選抜資料（実技検査・作文など）はどのような場合に受検するのですか？

A 希望者を対象とする学校裁量枠の選抜段階（「中学校における学習」を除く。）を志願する場合には、必ず学校独自選抜資料があります。

全員を対象とする学校裁量枠においても学校独自選抜資料を用いる場合があります。具体的には、15 ページ以降の一覧表に示してあります。

Q9 事前調査票には何を書けばいいのですか？ また、学校独自選抜資料（実技検査・作文など）の内容はどのようにしてわかるのですか？

A 事前調査票は、実技検査などを実施する学校において、事前に受検者の実施種目や発表の内容等を把握するために使用するものです（事前調査票の内容が審査されることはありません。）。

各実施校の学校独自選抜資料の概要や事前調査票の記載事項などは、11 月中旬に中学校にお知らせする予定です。内容について質問がある場合は、中学校を通して実施校に問い合わせてください。

Q10 共通枠で傾斜配点及び特色ある面接を実施する学校を知りたいのですが？

A 6 ページ（付属資料 2）に一覧表にして示してあります。

Q11 合格した場合、学校裁量枠、共通枠のどちらで合格したかわかるのですか？

A 希望者を対象とした学校裁量枠で合格した場合には、合格通知書にその旨を記載します。それ以外の場合は、合格の通知のみとなります。

Q12 海外帰国生徒選抜、外国人生徒選抜、長期欠席生徒選抜、連携型選抜及び県外生徒特色選抜はどのようにして行われるのですか？

A 実施校・学科(科)、募集割合、選抜方法及び対象生徒については、43 ページに掲載してあります。これらの選抜は、一般選抜と同じ日に行われ、一般選抜との併願はできません。

Q13 学年制による定時制の課程の選抜はどのようにして行われるのですか？

A 調査書、学力検査、面接の結果等を総合的に審査して選抜します。ただし、学力検査については、作文及び5教科の中から各学校が選択して実施します。詳しくは、10 ページ(付属資料5)に一覧表にして示してあります。

Q14 単位制による定時制の課程の選抜はどのようにして行われるのですか？

A 単位制による定時制の課程は、三島長陵高校、静岡中央高校、ふじのくに国際高校、浜松大平台高校に設置されています。調査書、学力検査、作文及び面接又は自由表現の結果等を総合的に審査して選抜します。詳しくは、11 ページ(付属資料6)に示してあります。

【単位制による定時制の課程の照会先】

県立三島長陵高等学校

(郵便番号 411-0033 三島市文教町一丁目 3-93 電話番号 055-986-2000)

県立静岡中央高等学校

(郵便番号 420-8502 静岡市葵区城北二丁目 29-1 電話番号 054-209-1814)

県立ふじのくに国際高等学校

(郵便番号 428-0018 島田市金谷根岸町 35 電話番号 0547-39-5931)

県立浜松大平台高等学校

(郵便番号 432-8686 浜松市中央区大平台四丁目 25-1 電話番号 053-482-1011)

Q15 単位制による通信制の課程の選抜はどのようにして行われるのですか？

A 単位制による通信制の課程は、静岡中央高校に設置されています。調査書等の必要書類の内容を総合的に審査して選抜します。

なお、入学願書は東部キャンパス(三島長陵高校内)及び西部キャンパス(新居高校内)においても受け付けます。

【単位制による通信制の課程の照会先】

県立静岡中央高等学校

(郵便番号 420-8502 静岡市葵区城北二丁目 29-1 電話番号 054-209-2431)

県立静岡中央高等学校 東部キャンパス(県立三島長陵高等学校内)

(郵便番号 411-8502 三島市文教町一丁目 3-93 電話番号 055-928-5757)

県立静岡中央高等学校 西部キャンパス(県立新居高高等学校内)

(郵便番号 431-0398 湖西市新居町内山 2036 電話番号 053-595-1300)

Q16 各高校の特色をもっと知りたいのですが、どうしたらよいでしょうか？

A すべての公立高校がホームページを開設しています。各高校のホームページにアクセスしてみてください。48 ページ以降の学校紹介に、各高校のホームページの URL と二次元コードを載せてあります。

(付属資料1)

併願できる学科(科)数及び併願における選抜方法

<全日制の課程> (複数学科(科)を併設している学校のみ)

会場 番号	学校 名	一般選抜					再募集			
		併願できる学科(科)数				学科(科)の併願に おける選抜方法	併願できる学科(科)数			
		学校 裁量枠	共通枠				第2志望 まで	第3志望 まで	第4志望 まで	
		第2志望 まで	第2志望 まで	第3志望 まで	第4志望 まで	共通枠第 1段階か ら扱う				共通枠第 3段階で 扱う
1	下田		○			○		○		
4	伊豆伊東		○				○	○		
7	伊豆総合		○				○	○		
8	韮山		○			○		○		
10	田方農業		○				○	○		
14	御殿場		○				○	○		
18	沼津東		○			○		○		
19	沼津西※		○				○	○		
22	沼津商業	○	○				○	○		
23	吉原		○				○	○		
25	富士		○			○		○		
27	富士宮東		○				○	○		
28	富士宮北		○				○	○		
101	富士市立※		○	○			○	○	○	
31	清水東		○			○		○		
33	清水南※		○				○	○		
102	静岡市立清水桜が丘		○				○	○		
35	静岡城北		○				○	○		
39	静岡農業			○			○		○	
40	科学技術	○		○			○	○		
41	静岡商業	○	○				○	○		
103	静岡市立		○			○		○		
44	焼津水産	○	○				○	○		
45	清流館		○				○	○		
50	島田工業		○				○	○		
54	榛原		○			○		○		
55	相良		○				○	○		
57	掛川西		○			○		○		
58	掛川工業				○		○			○
65	磐田南		○			○		○		
66	磐田北		○				○	○		
67	磐田農業	○		○			○		○	
68	磐田西		○				○	○		
69	天竜※		○	○			○	○	○	
70	浜松北		○				○	○		
72	浜松南		○			○		○		
74	浜松湖南		○			○		○		
75	浜松江之島※		○				○	○		
76	浜松東			○			○		○	
78	浜松工業				○		○			○
79	浜松城北工業				○		○		○	
80	浜松商業	○	○				○	○		
83	浜松湖北				○		○			○

※ (注1) 一般選抜の併願は共通枠において実施するので、沼津西高校、清水南高校及び浜松江之島高校における同一校内学科間併願は、芸術科を第1志望とする場合のみ実施する。富士市立高校における併願は、スポーツ探究科を第1志望とする場合又はビジネス探究科と総合探究科との間で併願する場合に実施する。また、天竜高校における併願は、福祉科を第1志望とする場合又は森林・環境科と総合学科との間で併願する場合に実施する。

(注2) 再募集においては、沼津西高校、清水南高校、浜松江之島高校における併願は、芸術科を第1志望とする場合のみ実施する。富士市立高校における併願は、スポーツ探究科を第1志望とする場合又はビジネス探究科と総合探究科との間で併願する場合に実施する。また、天竜高校における併願は、福祉科を第1志望とする場合又は森林・環境科と総合学科との間で併願する場合に実施する。

(注3) 再募集においては、沼津西高校、清水南高校及び浜松江之島高校における芸術科並びに富士市立高校におけるスポーツ探究科を志願する場合は、実技検査を実施する。

